パロマガス温水暖房専用熱源機

DW-5000
DW-15000
DW-5000L
DW-15000L

(末尾にLが付くタイプはBL認定部品です。)

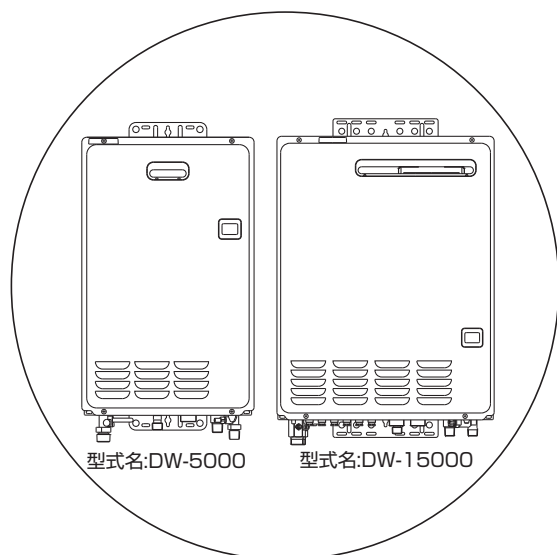
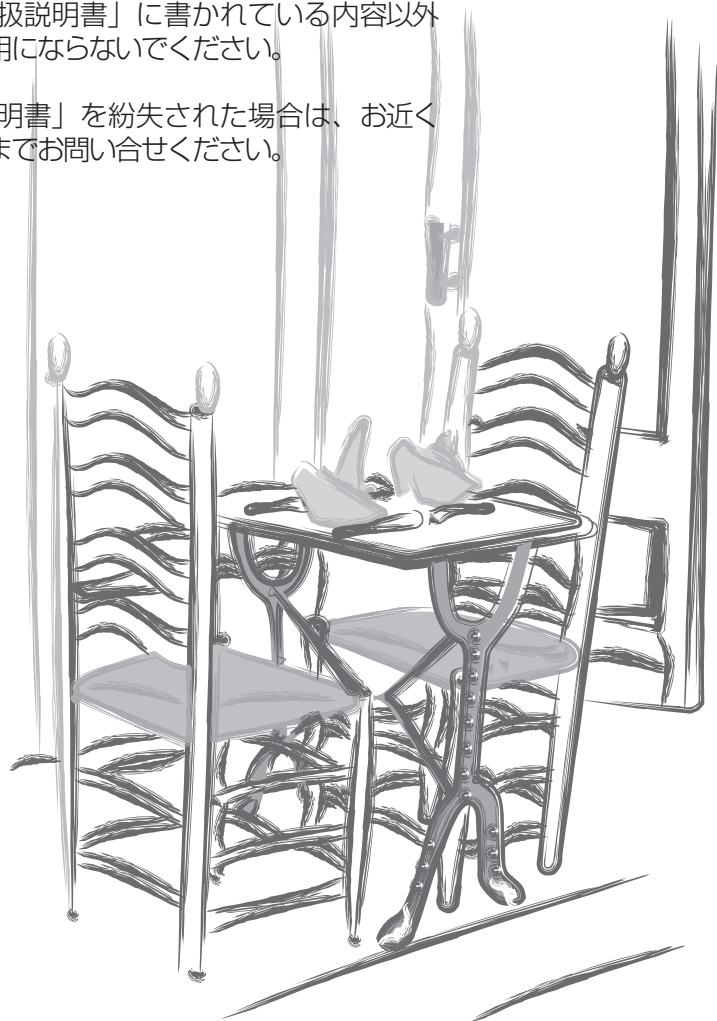
保証書付

取扱説明書

このたびはガス温水暖房専用熱源機をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

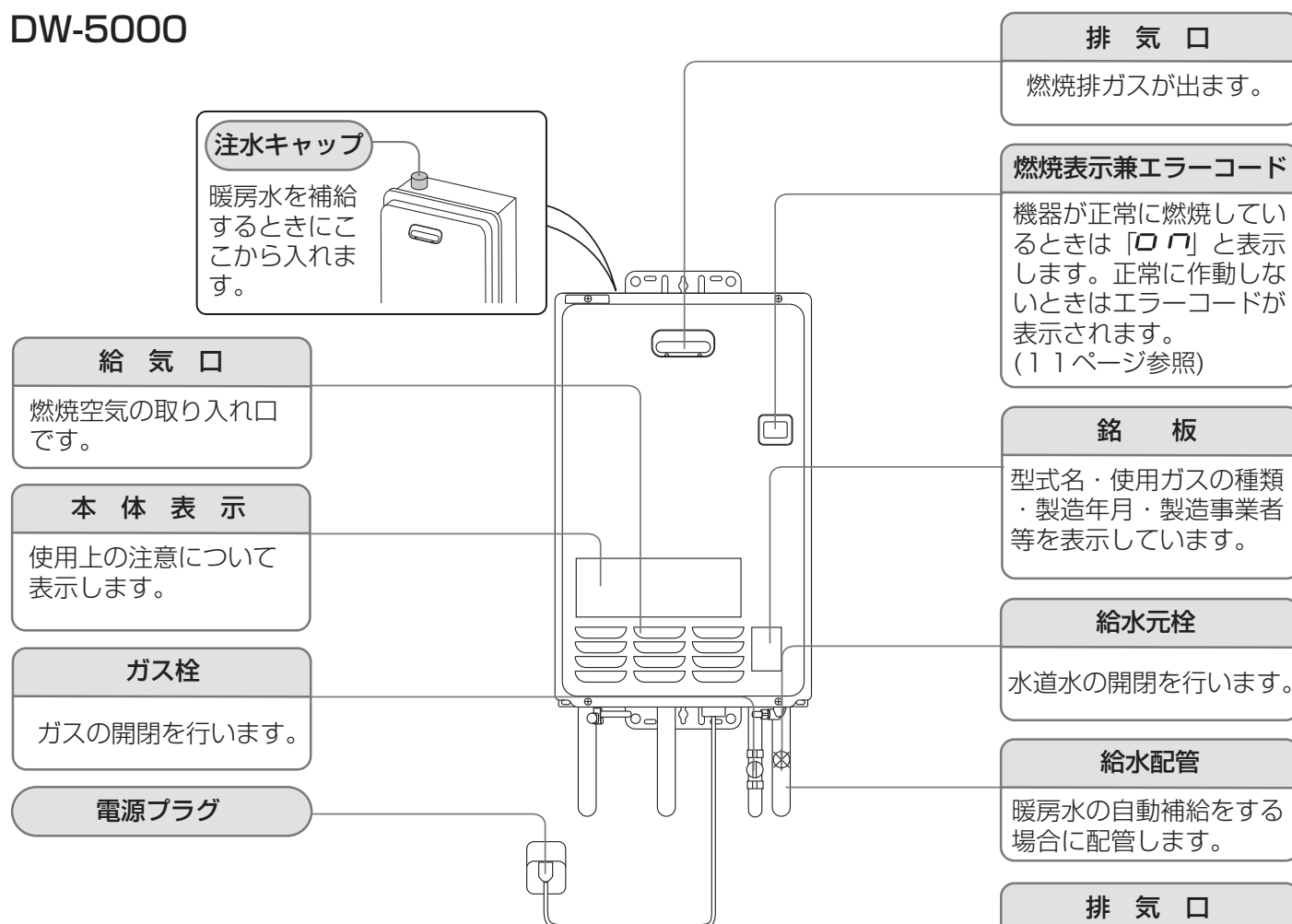
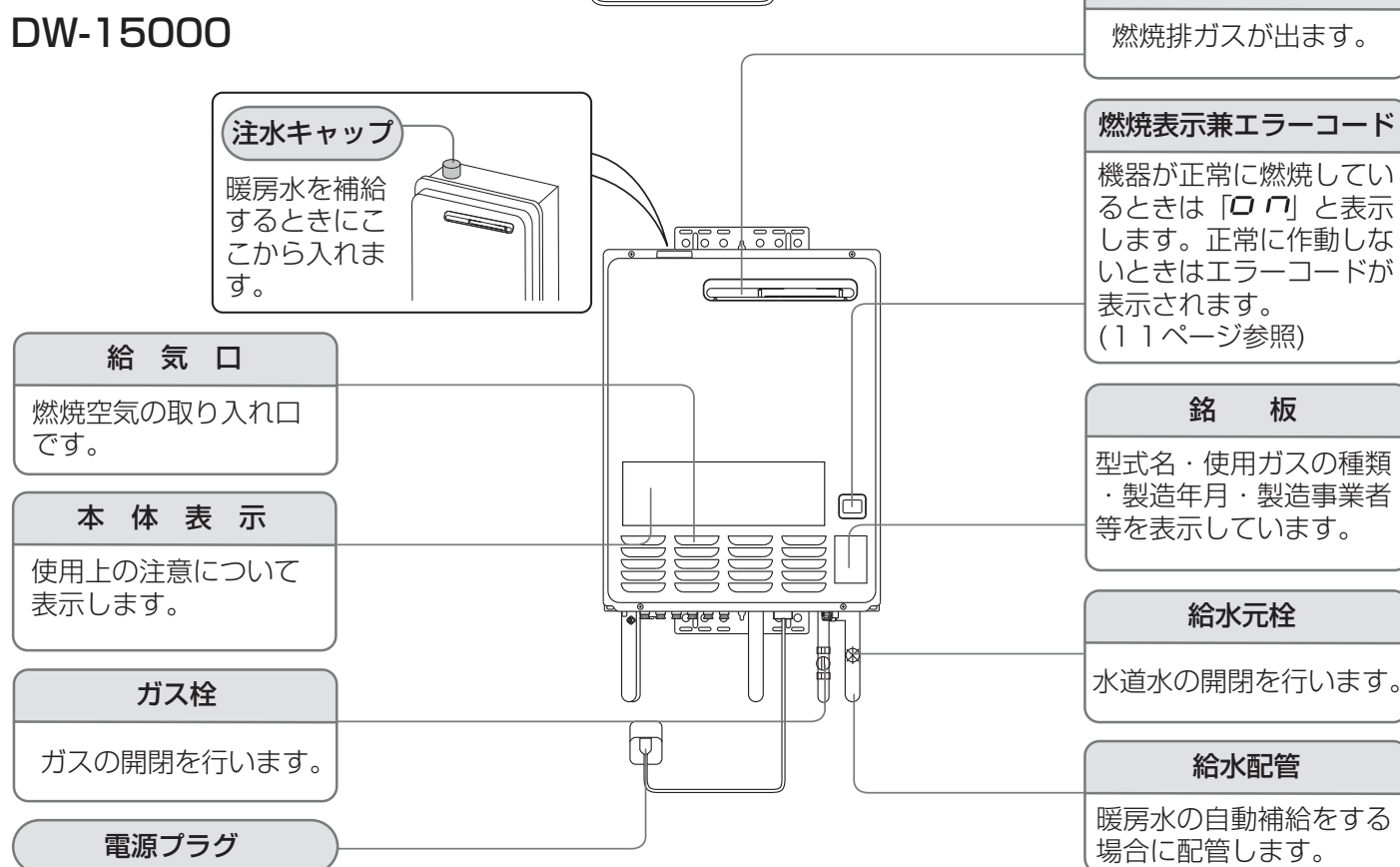
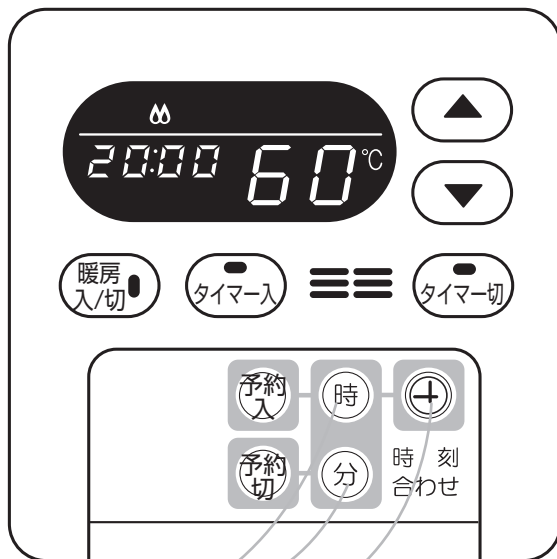
●正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してくださるようお願いいたします。
また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。

●この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。

●「取扱説明書」を紛失された場合は、お近くのパロマまでお問い合せください。

もくじ

Paloma

各部のなまえ

DW-5000
排　気　口
燃焼排ガスが出ます。
注水キャップ
暖房水を補給するときにここから入れます。
燃焼表示兼エラーコード
機器が正常に燃焼しているときは「on」と表示します。正常に作動しないときはエラーコードが表示されます。
(１１ページ参照)
給　気　口
燃焼空気の取り入れ口です。
銘　板
型式名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者等を表示しています。
本　体　表　示
使用上の注意について表示します。
給水元栓
水道水の開閉を行います。
ガス栓
ガスの開閉を行います。
給水配管
暖房水の自動補給をする場合に配管します。
電源プラグ
DW-15000
排　気　口
燃焼排ガスが出ます。
注水キャップ
暖房水を補給するときにここから入れます。
燃焼表示兼エラーコード
機器が正常に燃焼しているときは「on」と表示します。正常に作動しないときはエラーコードが表示されます。
(１１ページ参照)
給　気　口
燃焼空気の取り入れ口です。
銘　板
型式名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者等を表示しています。
本　体　表　示
使用上の注意について表示します。
給水元栓
水道水の開閉を行います。
ガス栓
ガスの開閉を行います。
給水配管
暖房水の自動補給をする場合に配管します。
電源プラグ

現在時刻を設定するには

リモコンが「切」の場合は時刻表示は消灯しますが、お好みにより常時点灯に変えることができます。

はじめに リモコンを「切」にする

① (時刻合わせ) を押す
② (▼) を押す
③ (時刻合わせ) を再度押す

●停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。

知っておいてね

●停電したり、電源プラグが抜けた後は、再度設定を行ってください。

1 「時刻合わせ」スイッチを押す

時刻が表示されます。

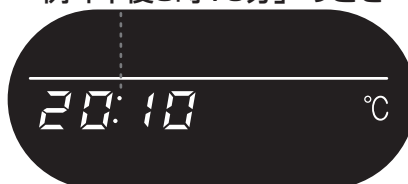
0:00 ℃

2 時刻を合わせる

時 分

押し続けると連続して変わります。

例「午後8時10分」のとき

20:10 ℃

3 「時刻合わせ」スイッチを押す

設定完了後、消灯します。

℃

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。

一般的な禁止

火気禁止

接触禁止

分解禁止

発火注意

感電注意

高温注意

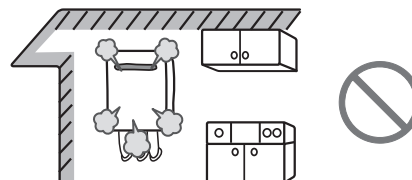
必ず行う

電源プラグを抜け

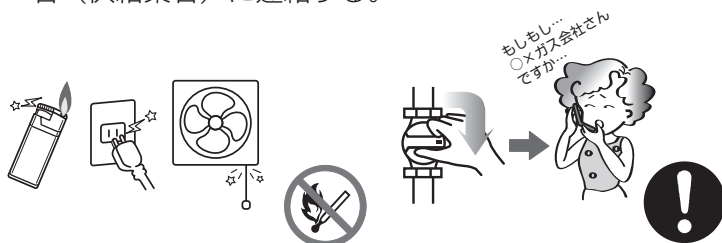
アースを接続せよ

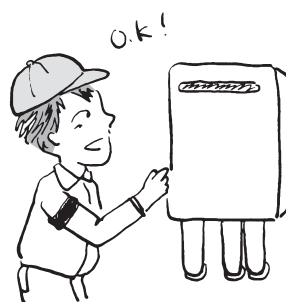
⚠危険

屋外式機器

この機器は屋外式のため絶対に屋内に設置しない
→不完全燃焼を起こし危険です。

⚠警告

ガス漏れ時使用厳禁

ガス漏れに気付いたときはガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない
→炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。
①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。
②お買い上げの販売店かお近くのガス事業者（供給業者）に連絡する。

機器の設置（および付帯工事）

機器の設置・移動および付帯工事は、必ずお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する

⚠警告

使用ガスおよび使用電源について

機器の銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)の適合を確認する

→表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。
特に転居した場合は必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。

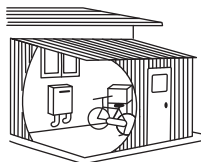
電源はAC100Vを使用する

*わからない場合はお買い上げの販売店かお近くのガス事業者(供給業者)に連絡する

型式名
ガスの種類
(ガスグループ)
ガス消費量
定格電圧　AC100V
定格周波数　50Hz/60Hz
定格消費電力
製造年・月・製造番号
製造事業者名

囲い禁止

設置後、機器や排気口を波板やビニールなどで囲わない

→不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。

外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時など養生シートで排気口を覆う場合は機器を使用しない

→不完全燃焼や酸化炭素中毒の原因となります。

ガス接続(ガス事故防止)

この機器はネジ接続です。接続は配管技能者が行う必要がありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

火災予防

機器および排気口の周囲には燃えやすいものを置かない

→火災の原因になります。

機器の周囲や上にスプレー缶、カセットこんろ用ボンベなどを置かない

→熱でスプレー缶の温度が上がり爆発するおそれがあります。

機器の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを使用しない

→引火して火災のおそれがあります。

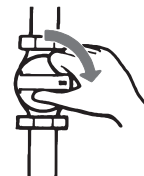
やけどに注意

(床暖房が設置されている場合)
床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない

→低温やけどの原因になります。

異常時の処置

①(リモコンがある場合)
リモコンの暖房運転スイッチを「切」にする
(リモコンがない場合)
放熱器の運転スイッチを「切」にする
②ガス栓を閉める
③「故障かな?と思ったら」11、12ページに従い処置する
④上記の処置をしても直らない場合は使用を中止しお買い上げの販売店かお近くのパロマに依頼する

地震、火災などの緊急の場合は迅速に使用を中止しガス栓を閉める

分解禁止

修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わない

→異常作動してけがの原因となります。

必ずお守りください

⚠注意

用途について

暖房以外の用途には使用しない
→思わぬ事故の原因となることがあります。

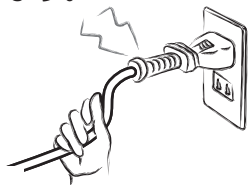
床暖房の上に電気カーペットを敷かない
→床材の割れ、そり、隙間の原因になります。

温泉水や井戸水・地下水の使用禁止

温泉水や井戸水・地下水を使わない
上水道を使用する
→水質によっては機器の破損および水漏
　れの原因となります。
＊温泉水や井戸水・地下水をお使いになっ
　て生じた故障についての修理・補修費用
　はお客様の負担となります。
ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

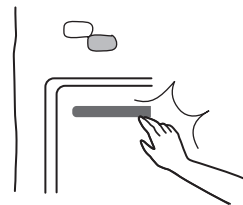
ぬれた手で電源プラグを触らない
コンセントに水などがかからないようにする
→触ると感電のおそれがあります。

コードを持って引き抜かない

電源コードを引っ張ってプラグを抜かない
→コードを引っ張ると断線して発熱や発火
　の原因になります。

プラグにほこりを付着させない（清掃する）

電源プラグはほこりをふき取る
→発火の原因になります

やけどに注意

使用中や使用直後は、排気口とその周辺
は高温になっているので、手を触れない
→やけどのおそれがあります。

アース必要

この機器はアースが必要ですのでアース
されていることを確認する

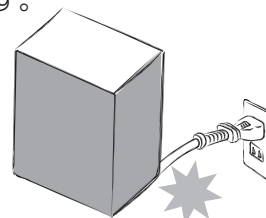
たこ足配線禁止（許容電力以上の使用禁止）

たこ足配線禁止
→コンセントをたこ足配線するとコンセントが
　過熱され発火し、火災のおそれがあります。

プラグの不完全接続禁止（差し込みを確実に）／傷んだプラグ、コードの使用禁止

傷んだプラグ、コードは使わない
→差し込みがゆるいと感電や火災の原因
　になります。

コードの破損・加工禁止／コードへの無理な力や物乗せ禁止、たばね使用禁止

電源コードを加工したり無理な力を加えない
→感電、ショートや発火による火災のお
　それがあります。

おねがい

家庭用製品

この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。

電源について

凍結予防運転のために電気を使用していますから、緊急のとき以外は電源プラグを抜かないでください。

補修用性能部品および補助具について

補修用性能部品および補助具は当社の純正部品以外は使わないでください。当社の純正部品以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。

リモコンの注意

- リモコンは子供がいたずらしないように注意してください。
- リモコンは防水タイプではありません。
- リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。

雷時の注意

雷が発生し始めたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で、電子部品を損傷することがあります。

排気口の周囲

排気口からの排ガスによって過熱されて困るもの（危険物、植物、ペットなど）を置かないでください。

停電のときは

停電時は運転を停止します。
(通電後はあらためて操作をしてください。)

ガス事故防止

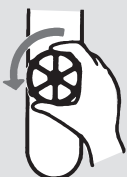
リモコン使用の場合、使用後はリモコンを「切」にしてください。長時間使用しない場合は、ガス栓も必ず閉めてください。

床暖房の注意

床暖房を設置している床面上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。
水漏れの原因になります。

準備と確認

＊電源（AC100V）を入れた直後（約10秒間）は安全のための初期動作確認を行っていますので運転しません。しばらく待ってから操作してください。

(暖房水を自動補給する場合は)
給水元栓を全開にする

ツマミは左に止まるまでまわし、必ず全開で使用してください。

ガス栓を全開にする

必ず全開で使用してください。

電源プラグをコンセントに差し込む

暖房運転するには

リモコン(MC-112)がない場合

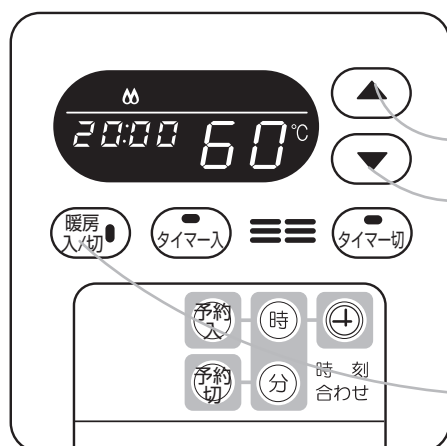
1 **暖房するお部屋の放熱器（床暖房、浴室暖房乾燥機など）のリモコンの運転スイッチを「入」にする**

●暖房運転を開始します。
●放熱器の燃焼ランプが点灯して、使用状況をお知らせします。

＊運転中でも燃焼が停止して燃焼ランプが消えることがあります。

2 **放熱器の温度調節をする**

●設定温度に合わせて、暖房システムが能力を調節します。
●放熱器の運転方法、温度調節の方法については、放熱器の取扱説明書に従ってください。

リモコン(MC-112)がある場合

放熱器の運転方法、温度調節の方法については、放熱器の取扱説明書に従ってください。

1 **暖房スイッチを「入」にする**

前回設定の温度

2 **暖房水の温度を調節する**

高くなる ▲

低くなる ▼

●初期設定は60℃です。

暖房水の温度のめやす

55	60	65	70（75 80）℃
	床暖房		高　温

＊DW-15000をお求めの場合、最高温度は70℃です。

暖房水を補給するには

給水配管がない場合

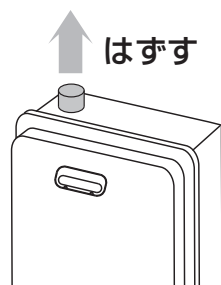
エラーコード「04」が表示された場合は、暖房水が減っているので、暖房水の補給をしてください。(このとき、放熱器の運転スイッチまたはリモコンの暖房スイッチを入れても運転しません。)

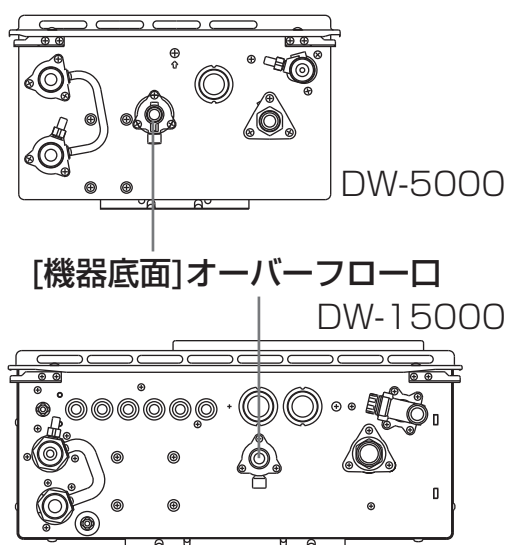
⚠注意

運転直後は機器が高温になっているので、冷えてから行う

→やけどのおそれがあります。

1 放熱器の運転スイッチ、リモコンの暖房スイッチを「切」にする

2 注水キャップをはずす

暖房水が高温になっていると、湯気が出ることがありますので、冷えてからはずしてください。

3 エラーコード「04」の表示が消えるまで、またはオーバーフロー口から水が出るまで、やかんなどで水を補給する

4 注水キャップをしっかり取り付ける

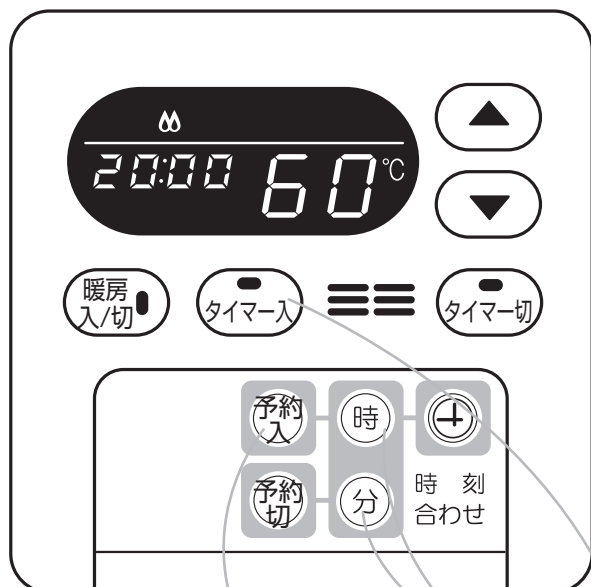
知っておいてね

●暖房水の補給は5ヶ月に1回程度ですが、暖房・乾燥の使用時間により異なります。
●水の減りかたが早かったり、急に早くなった場合は、水漏れの可能性があります。

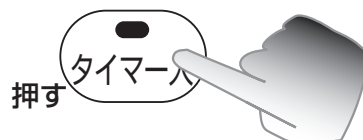
給水配管がある場合

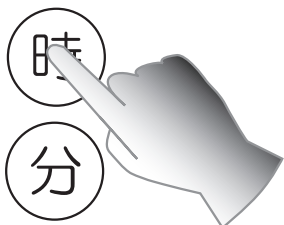
●暖房水は自動的に補給されます。給水元栓は開けたままにしておいてください。
●万一機器や放熱器から水が漏れたときには、給水元栓を閉めてください。

暖房の開始時刻を予約するには

リモコン(MC-112)がある場合

タイマー入で一度予約しておくと、解除するまで毎日その時刻に暖房を開始します。

知っておいてね

運転の予約が予約時刻をすぎていると、翌日の予約となりますのでご注意ください。

運転前の準備

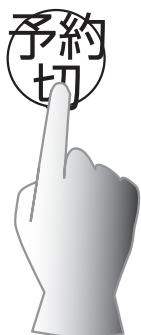
1.暖房水の温度を確認する(7ページ)
2.現在時刻が正しいかどうか確認する(2ページ)
3.(放熱器側に温度設定機能がある場合)放熱器の温度を設定しておく

暖房の終了時刻を予約するには

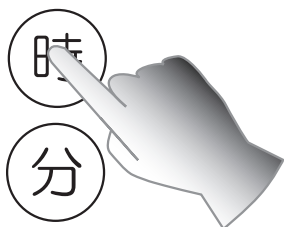
リモコン(MC-112)がある場合

タイマー切で一度予約しておくと、解除するまで毎日その時刻に暖房を終了します。

知っておいてね

運転の予約が予約時刻をすぎていると、翌日の予約となりますのでご注意ください。

1

予約切スイッチを押す

2 予約時刻を合わせる

押し続けると連続して変わります。

[例：午後11時のとき]

3

予約時刻を確認し、予約切スイッチを押す

●設定を記憶します。

4

タイマー切スイッチを押す

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、エラーコードが表示されていないか確認します。

機器側に表示されるエラーコードは「11」「12」等の2桁の数字と「-0」「C2」等の記号が交互に表示されます。

[機器の場合]　[リモコンの場合]

エラーコードが表示されたら

1.リモコン(MC-112)がある場合は、リモコンの運転スイッチを「切」にする
　5分程待ってから、再びリモコンの運転スイッチを「入」にする
　リモコン(MC-112)がない場合は、放熱器の運転スイッチを「切」にする
　5分程待ってから、再び放熱器の運転スイッチを「入」にする
2.それでもなおエラーコードが表示される場合、
　●下記以外のエラーコードが表示される場合は3へ
　●下記のエラーコードが表示される場合は、リモコンまたは放熱器の運転スイッチを「切」にする
　　下記の処置をした後、再使用する。それでもエラーコードが表示される場合は3へ
3.リモコンまたは放熱器の運転スイッチを「切」にし、ガス栓、給水元栓を閉めた後、お買い上げの販売店かお近くのパロマまで点検・修理を依頼する
　このとき作業を円滑に行うため、エラーコードの表示をお知らせください。

エラーコード	原因	処置
11	ガス栓の開きが不十分	リモコンがある場合は、ガス栓を全開にする
		リモコンがない場合は、ガス栓を全開にして電源プラグをコンセントから抜き、再度コンセントに差し込むと使用できます。
12	LPガスがなくなりかけている (LPガス使用の場合)	ボンベを交換する
04	暖房水が不足している	暖房水を補給する

エラーコードが表示されていない場合

エラーコードが表示されていない場合は、下記の症状に応じた処置を行ってください。
それでもなお不具合のある場合やお分かりにならない場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでお問い合わせください。

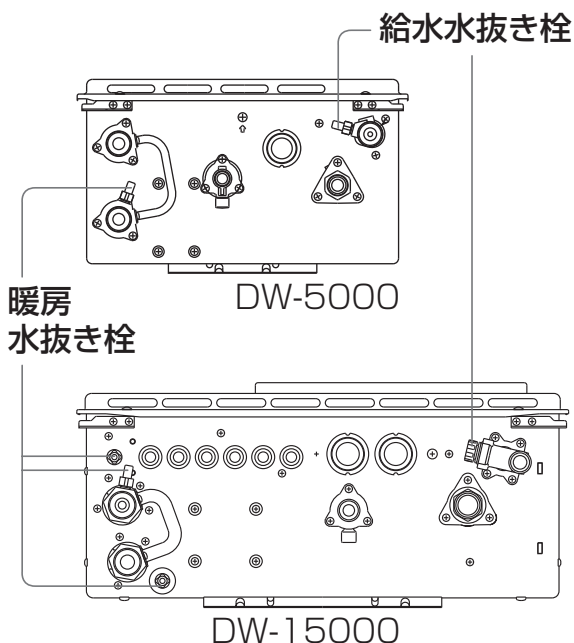
現　象	原　因　と　処　置
運転しない	●停電している(6ページ) ●電源プラグが抜けている
排気口から白い煙りが出る	●外気温が低い時に排気ガス中の水蒸気が白く見えますが、故障ではありません。
使用後もファンが回転している	●約5分後に停止します。
冬期など寒い時にポンプが自動的に動く または燃焼する	●外気温が下がると自動的にポンプ運転や暖房運転をして凍結を予防します。

凍結を防ぐには

気温が下がってくると、自動的に暖房運転(燃焼)して暖房回路の水をあたため、凍結を予防します。回路内があたたまると暖房運転を停止します。
(給水配管がある場合は、凍結予防ヒータで自動的に機器内をあたためます。)

＊電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。
＊ガス栓は開けたままにしておいてください。

配管・バルブ類の凍結予防はできませんので、配管は水入口まで保温材でおおうなどして凍結予防してください。

長期間使用しないとき

水を抜きます。

⚠注意

運転直後は機器が高温になっているので、冷えてから行う
→やけどのおそれがあります。

① ガス栓を閉める
② (給水配管がある場合のみ)給水元栓を閉める
③ 給水水抜き栓を開ける
＊ 機器前面に貼り付けのシールで、不凍液が入っているかどうかを確認してください。
<入っている場合>…次の④の操作は不要です。
<入っていない場合>…次の④の操作に進んでください。
④ 暖房水抜き栓を開ける
⑤ 放熱器のすべての運転スイッチを「入」にする
1分後「切」にする
⑥ 電源プラグを抜く
＊再度使用するまでこのままにしておきます。

水抜き後再使用するとき

① 全ての水抜き栓を閉める
② 6ページ「準備と確認」の手順で運転の準備をする

凍結したときは

●凍結すると、機器の破損・異常を起こし、水もれや空だきなどのおそれがあります。
●凍結したときは解けるのを待ち、水もれや作動に異常がないか確認してからお使いください。
●凍結予防せずに凍結して、機器や配管を損傷させた場合の修理は有料となります。
凍結予防せずに凍結した場合の事故については当社では責任を負いかねます。

点検とお手入れ

●日常の点検・お手入れは必ず行ってください。
●故障または破損したと思われる場合は使用しないで、お買い上げの販売店かお近くのパロマまで点検・修理を依頼してください。
●お手入れの際には必ず電源プラグを抜き、ガス栓を閉め、機器が冷えてから行ってください。
●お手入れの際、指先には十分注意してください。

⚠注意

暖房使用直後は暖房水が高温になっていますので、冷えてから行う
→やけどのおそれがあります。

点検のポイント（ご使用のたびに）

1.給気口・排気口を異物やほこりでふさいでいませんか?
2.機器のまわりに燃えやすいものはありませんか?
3.運転中に異常音は聞こえませんか？
4.機器配管からガス漏れ・水漏れはありませんか?
5.外観に変色等の異常はありませんか?
6.電源プラグにほこりがたまっていませんか？
7.不凍液の交換の時期ではありませんか？
（寒冷地などでは凍結予防のため、設置の際に不凍液を使用することがあります。その場合は機器前面にシールでお知らせしています。交換は3年がめやすです。）

お手入れのしかた（月に１回程度）

本体・リモコン	水気をかたくしぼったやわらかい布に台所用中性洗剤を含ませて汚れを落とし、乾いた布で水気を十分ふき取る **おねがい** ●シンナー、ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤は使わないでください。機器損傷の原因になります。印刷・塗装面にはみがき粉、たわしなど固いものは使わないでください。表面を傷付けます。

定期点検のおすすめ

より長く安全にお使いいただくために、2年に1度程度（使用頻度の高い場合は1年に2回程度）の定期点検を受けられることをおすすめします。お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご相談のうえ、お申しつけください。（有料）

仕　様

<table>
<tr><td colspan="3">品　名</td><td>DW-5000/DW-5000L</td><td>DW-15000/DW-15000L</td></tr>
<tr><td rowspan="2">種類</td><td colspan="2">暖房方式</td><td>温水循環方式</td><td>温水循環方式</td></tr>
<tr><td colspan="2">設置方式</td><td>屋外壁掛型</td><td>屋外壁掛型</td></tr>
<tr><td colspan="3">点火方式</td><td>連続スパーク点火</td><td>連続スパーク点火</td></tr>
<tr><td colspan="3">ポンプ機外揚程</td><td>50.0kPa(5.0mH2O)以上(6L/分のとき)</td><td>高温40.0kPa(4.0mH2O)以上(8L/分のとき)
低温50.0kPa(5.0mH2O)以上(10L/分のとき)</td></tr>
<tr><td colspan="3">膨張タンク有効容量</td><td>0.8L</td><td>1.6L</td></tr>
<tr><td colspan="3">外形寸法（mm）</td><td>高さ565×幅350×奥行195mm</td><td>高さ615×幅471×奥行195mm</td></tr>
<tr><td colspan="3">質量（本体）</td><td>15kg(満水時17kg)</td><td>23kg(満水時27kg)</td></tr>
<tr><td rowspan="5">接続口径</td><td rowspan="2">ガス</td><td>都市ガス</td><td>R1/2</td><td>R1/2</td></tr>
<tr><td>LPガス</td><td>R1/2</td><td>R1/2</td></tr>
<tr><td colspan="2">暖　房</td><td>G3/4</td><td>G3/4</td></tr>
<tr><td colspan="2">給　水</td><td>R1/2(オプション組付時)</td><td>R1/2</td></tr>
<tr><td colspan="2">オーバーフロー</td><td>R1/2</td><td>R1/2</td></tr>
<tr><td rowspan="3">電気関係</td><td colspan="2">電　源</td><td>AC100V(50Hz/60Hz)</td><td>AC100V(50Hz/60Hz)</td></tr>
<tr><td colspan="2">消費電力</td><td>105W/140W(50Hz/60Hz)</td><td>140W/180W(50Hz/60Hz)</td></tr>
<tr><td colspan="2">待機消費電力</td><td>3.7W</td><td>3.7W</td></tr>
<tr><td colspan="3">温度制御方式</td><td>ガス比例制御方式</td><td>ガス比例制御方式</td></tr>
<tr><td colspan="3">安全装置</td><td>立消え安全装置・空だき安全装置・
空だき防止装置・過熱防止装置・
過電流防止装置・ファン回転数検出装置・
ポンプ過負荷保護装置</td><td>立消え安全装置・空だき安全装置・
空だき防止装置・過熱防止装置・
過電流防止装置・ファン回転数検出装置・
ポンプ過負荷保護装置</td></tr>
</table>

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

<table>
<tr><td colspan="2">使用ガスグループ</td><td>型式名</td><td>1時間当たりのガス消費量kW(kcal/h)</td><td>1時間当たりの標準出力(能力最大時)
kW(kcal/h)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">都市ガス用</td><td>12A</td><td>DW-5000</td><td>6.76(5810)</td><td>5.68(4890)</td></tr>
<tr><td>13A</td><td>DW-5000</td><td>7.26(6240)</td><td>6.10(5250)</td></tr>
<tr><td colspan="2">LPガス用</td><td>DW-5000</td><td>7.26(0.52kg/h)</td><td>6.10(5250)</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="2">使用ガス
グループ</th><th>型式名</th><th colspan="2">1時間当たりの
ガス消費量kW(kcal/h)</th><th colspan="2">1時間当たりの標準出力(能力最大時)
kW(kcal/h)</th></tr>
<tr><td rowspan="4">都市ガス用</td><td rowspan="2">12A</td><td rowspan="2">DW-15000(10)</td><td>高温</td><td>19.5(16800)</td><td>高温</td><td>16.2(13900)</td></tr>
<tr><td>低温</td><td>14.0(12000)</td><td>低温</td><td>11.6(10000)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">13A</td><td rowspan="2">DW-15000(10)</td><td>高温</td><td>20.9(18000)</td><td>高温</td><td>17.4(15000)</td></tr>
<tr><td>低温</td><td>15.0(12900)</td><td>低温</td><td>12.5(10800)</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">LPガス用</td><td rowspan="2">DW-15000(10)</td><td>高温</td><td>20.9(1.49kg/h)</td><td>高温</td><td>17.4(15000)</td></tr>
<tr><td>低温</td><td>15.0(1.07kg/h)</td><td>低温</td><td>12.5(10800)</td></tr>
</table>

保管とアフターサービス

保管（長期間使用しないとき）

水を抜きます。(「凍結を防ぐには」13ページ参照)

アフターサービスについて

点検・修理を依頼されるとき

11ページ「故障かな?と思ったら」を見てもう一度確認していただき、それでも直らないときは、お買い上げの販売店かパロマサービスコールセンターまでご連絡ください。パロマサービスコールセンターは24時間受付いたしますので、ご利用ください。**なお、アフターサービスをお申しつけのときは右記の内容をお知らせください。**

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 現象(できるだけ詳しく)
- 品名・型式名(銘板表示のもの)
- ご購入日・ガス種
- 道順

修理についての お問い合わせは	パロマサービスコールセンター **0120-193-860**	受付時間：24時間修理受付

商品について不明な点はパロマお客様相談室までご連絡ください。

商品についての お問い合わせは	パロマお客様相談室 **052-824-5145** 〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町6番23号	受付時間：平日　8：30～18：00 （土・日・祝日・弊社指定定休日を除く）

お近くの下記サービスセンターでのお問い合わせも受付しております。

【各地区のサービスセンター】 受付時間：平日 9：00～18：30（土・日・祝日・弊社指定定休日を除く）

ご相談窓口	住　所	TEL	FAX
北海道サービスセンター	〒001-0033 札幌市北区北33条西7丁目1－1	011-726-2822	011-736-7374
東　北サービスセンター	〒983-0041 仙台市宮城野区南目館20－10	022-239-1848	022-238-0838
首都圏サービスセンター	〒114-0015 東京都北区中里3-11-9太平中里ビル2階	03-6858-8600	03-6858-8601
中日本サービスセンター	〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6－23	052-824-5101	052-824-5385
近　畿サービスセンター	〒550-0013 大阪市西区新町3-13-20パロマアワザビル2階	06-6534-6751	06-6534-6755
中四国サービスセンター	〒732-0804 広島市南区西蟹屋3丁目8－12	082-262-8341	082-263-2400
九　州サービスセンター	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-9-13	092-472-0924	092-471-8400

＊住所・電話番号などは変更することがありますのであらかじめご了承願います。

補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品は当製品製造打ち切り後7年間（BL認定部品は10年間）保有しております。

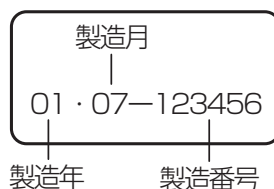
BL認定部品について

優良住宅部品(BL認定部品)は、住宅に設置する場所(適用範囲)を設定して認定基準などが規定されています。そのため、BL認定部品を適用範囲外で使用される場合には、優良な部品としての性能が発揮できないことがあるとともに、優良住宅部品認定制度に基づく優良住宅部品(BL認定部品)の適用が受けられなくなります。

ガスの種類が変わるとき

ご贈答、転居等によりガスの種類が変わるときは、ガス器具の調整が必要となりますので、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。
この場合、費用は保証期間中でも有料となります。

製造年月について

製造年月は本体貼付けの銘板でお確かめください。

保証書

品　名	ガス温水暖房専用熱源機

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の正常な設置･使用状態において万一機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

《無料修理規定》

1. 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な設置･使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店かお近くのパロマが無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お近くのパロマへご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) 取扱説明書によらないでご使用になったり使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動（取付工事依頼の必要な機器の場合）、落下等による故障および損傷
(ハ) 公害、火災、水害、地震、落雷、凍結等の天災地変、ねずみ・鳥・くも・昆虫類の侵入、異常電圧（電気部品搭載の機器の場合）、供給事情（燃料・給水等）などによる故障および損傷
(ニ) 一般家庭用以外（例えば、業務用使用、車輌、船舶への搭載等）に使用された場合の故障および損傷
(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(ヘ) 消耗部品の取替えおよび保守等の費用
(ト) 本書の提示がない場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

お客様	お名前	様
	ご住所　〒	
	お電話	
販売店	店名	
	住所	
	電話番号	

お買い上げ日		年　月　日
保証期間		お買い上げ日から1年間
BL認定部品の保証期間	本体	お買い上げ日から2年間
	熱交換器	お買い上げ日から3年間

株式会社パロマ
〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町6番23号
TEL 052 (824) 5145

修理記録

年　月　日	修理内容	サービス員 ㊞

＊この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにお問い合わせください。
＊保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。